

## II. インスリン分泌促進系

### ③ スルホニル尿素薬(SU剤)

### ④ 速効型インスリン分泌促進薬:グリニド薬

#### SU剤



グリミクロンHA錠20mg グリミクロン錠40mg  
(一般名:グリクラジド)

ダオニール錠1.25mg ダオニール錠2.5mg  
(一般名:グリベンクラミド)



アマリール錠0.5mg



アマリール錠1mg  
(一般名:グリメピリド)



アマリール錠3mg

#### グリニド薬

※食直前服用

スターシス錠90mg

グルファスト錠10mg

シュアポスト錠0.5mg

シュアポスト錠0.25mg

#### 薬の副作用



・低血糖が起きることがあります。低血糖の説明(41~42ページ参照)を見て下さい。(低血糖に1番気をつけて欲しい飲み薬です)

#### 薬を飲んでいる時に守ることや気をつけること

- ・グリニド薬は必ず“食事の直前”に飲みましょう。
- ・高い所での作業や自動車の運転中に、低血糖が起きると危険です。
- ・他の病院や薬局からの薬を飲まれるときは、必ず医師に伝えましょう。  
(薬と薬の相性により、血糖コントロールを乱すことがあるため)
- ・体重の増加に注意しましょう！
- ・薬を飲んでいるからといって食事療法や運動療法をおろそかにしないように気を付けましょう。
- ・この薬は、他の人が飲むと危険です。きちんと保管しましょう。

## ⑤ DPP4阻害薬

### 薬の名前と外観

### 毎日服用タイプ



ジャヌビア錠50mg



エクア錠50mg



ネシーナ錠25mg



ネシーナ錠6.25mg



トラゼンタ錠5mg



テネリア錠20mg



スイニー錠100mg

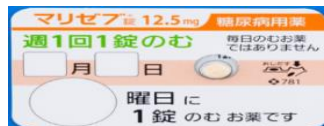


オングリザ錠5mg

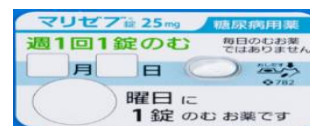
### 週1回服用タイプ



ザファテック錠100mg



マリゼブ錠12.5mg



マリゼブ錠25mg

### 薬の働き

- ・インクレチン(すい臓に働きかけてインスリンを出させるホルモン)を増やす薬です。
- ・グルカゴン(血糖をあげるホルモン)の分泌をおさえます。

(インクレチンは血糖値が高いときだけ働きかけ、低いときはあまり働きかけないので、この薬だけで治療をしている場合は、低血糖の心配がほとんどありません。)

### 薬の副作用

- ・むかつき、下痢、便秘、など

### 薬を飲んでいる時に守ることや気をつけること

- ・週1回服用タイプの薬もあります。毎日飲まないようにしましょう。